35011894 ver.01 1-01 C10-017

BUFFALO

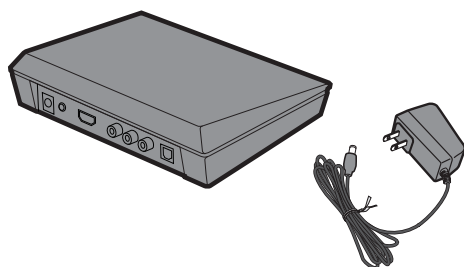
PC-TV1/HDユーザーズマニュアル

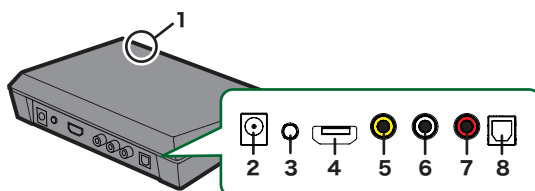
このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しく使用するために、必ず本紙をお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品は、インテル® ワイヤレス・ディスプレイを使用して、パソコンの画面をテレビに表示するための機器です。
※パソコンがインテル® ワイヤレス・ディスプレイに対応している必要があります。

1 箱に入っているものを確認します

箱には次のものが入っています。確認した項目には ✓をつけてください。万が一、不足 しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

- ☐ 本体................................ 1台
- ☐ ACアダプター................ 1個
- ☐ HDMIケーブル............. 1本
- ☑ ユーザーズマニュアル... 1枚

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※製品の形状はイラストと異なることがあります。

各部の名称

1 **電源ランプ**
消灯：電源OFF　**赤色点灯：**電源ON
橙色点灯：パソコンに接続する準備が完了
緑色点滅：パソコンに接続完了　**緑色点灯：**パソコンの画面をテレビに表示中

2 **電源コネクター**　付属のACアダプターを接続します。

3 **電源ボタン**　本製品の電源ON/OFFを切り換えます。

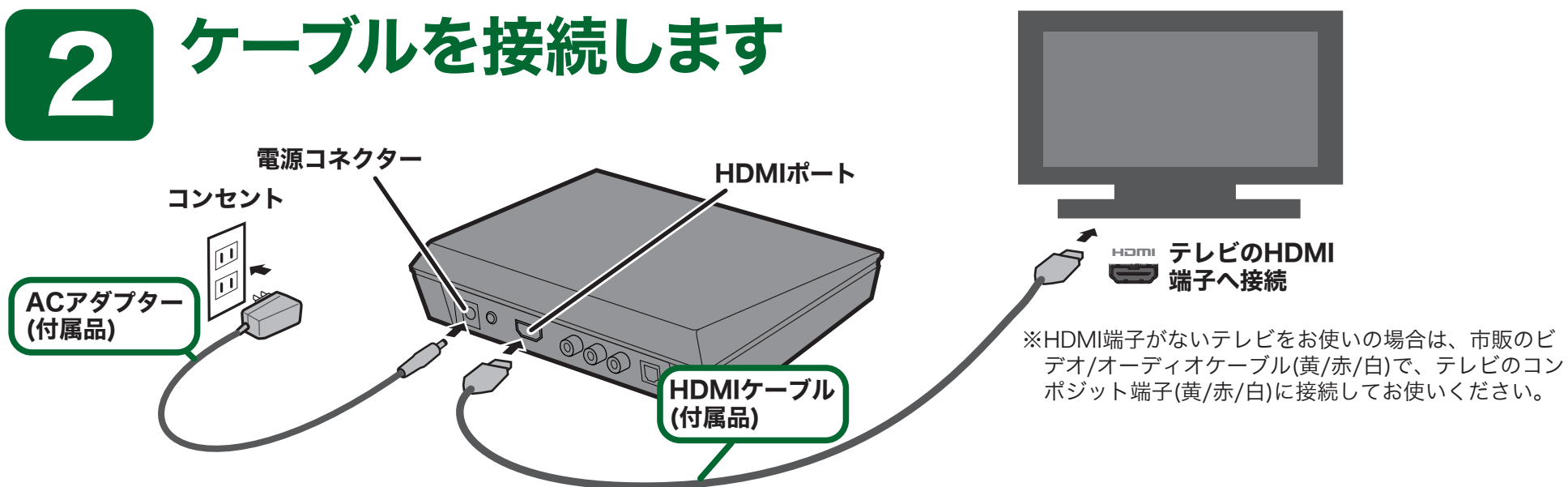
4 **HDMIコネクター**　付属のHDMIケーブルを接続します。

5 **コンポジットビデオ出力端子**
市販のコンポジットビデオケーブル(黄色)を接続できます。

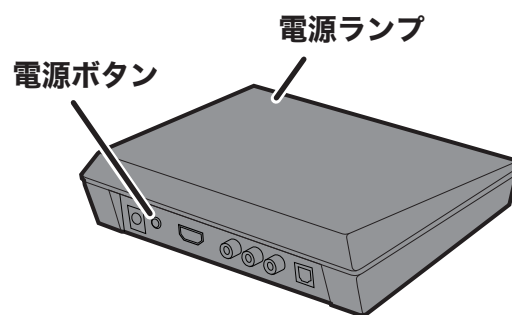
6 **アナログ音声出力端子(左：白)**
市販のオーディオケーブル(白色)を接続できます。

7 **アナログ音声出力端子(右：赤)**
市販のオーディオケーブル(赤色)を接続できます。

8 **光オーディオコネクター**
市販のデジタル音声ケーブル(光角型コネクター)を接続できます。

2 ケーブルを接続します

※HDMI端子がないテレビをお使いの場合は、市販のビデオ/オーディオケーブル(黄/赤/白)で、テレビのコンポジット端子(黄/赤/白)に接続してお使いください。

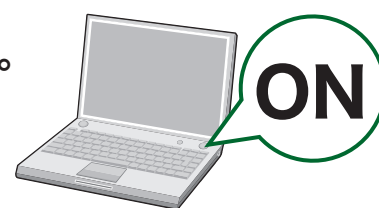
3 本製品の電源を ON にします

本製品背面の電源ボタンを押します。
前面の電源ランプが赤色に点灯します。

4 テレビの電源を ON にします

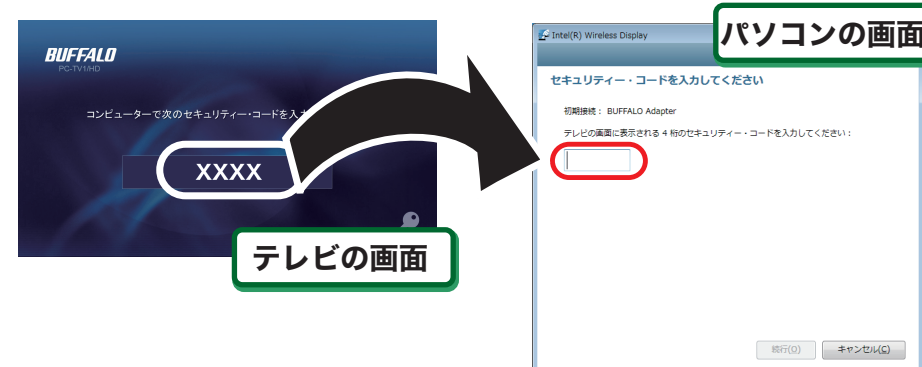
テレビの電源を ON にし、本製品を接続した外部入力の表示に切り換えます。
テレビに右の画面が表示されます。
テレビの操作手順については、テレビ付属のマニュアルをご参照ください。

右上につづく

5 パソコンの画面をテレビに表示します

1 パソコンの電源を ON にします。
※パソコンの接続には、無線 LAN を使用します。あらかじめ、パソコンに内蔵されている無線 LAN 機能を有効にしてください。

2 Windows のスタートメニュー内の入力枠に「Intel Wireless Display」と入力し、表示されたメニューから [Intel(R) Wireless Display] をクリックします。
※使用許諾契約が表示されたときは、使用許諾契約を読み、同意する場合は、[この使用許諾の条件に同意する] をクリックして、次の画面にお進みください。

3 [BUFFALO Adapter] を選択し、[接続] をクリックします。
※[BUFFALO Adapter] が表示されていないときは、[使用可能なアダプターをスキャンする] をクリックしてください。

4 初回接続時にセキュリティーコード の入力画面が表示されます。
テレビ画面に表示されているセキュリティーコードを入力し、[続行] をクリックしてください。

※セキュリティーコード入力後、「アダプター名の 変更」画面が表示されます。必要に応じてアダプターの名称を変更してください。(使用できる文字は半角の英数字と、- を除く句読点です)。以降は指示に従い設定を完了してください。

パソコンの画面がテレビに表示されます。

6 ディスプレイ設定を確認します

次の手順で解像度の変更やマルチディスプレイの設定を行うことができます。

1 デスクトップ画面で右クリックし、表示されたメニューから [グラフィックプロパティ] を選択します。

2 [インテル (R) グラフィック / メディア・コントロールパネル] が表示されたら、[基本モード] を選択し、[OK] をクリックします。
※お使いのパソコンによっては、[基本モード] が表示されないことがあります。

3 画面の情報にしたがって、各設定を行うことができます。
設定を変更した場合、[OK] をクリックすると設定が適用されます。

[一般設定] ディスプレイの解像度を変更します。
ディスプレイ：選択したディスプレイの設定を変更します
解像度：ディスプレイの解像度を変更します。

[マルチディスプレイ] パソコンとテレビの表示形式を切り替えます。
動作モード：ディスプレイモードを変更します。シングル、クローン、拡張
主ディスプレイ：メインで使用するディスプレイを選択します。
2 番目のディスプレイ：クローン、拡張ディスプレイ設定時にサブディスプレイで使用するディスプレイを選択します。

7 オーディオ設定を確認します

動画および音声を再生する場合、あらかじめパソコンの音声出力が最小になり、パソコンから音声は出力されません。
音量の調整はテレビのスピーカー音量を調整してください。
※製品の仕様上、テレビ側に映る映像および音声はパソコン側より遅れます。
パソコン側から音声を出力する場合、次の手順で音量を調整してください。

1 タスクバーの [グローバル・ボリューム・コントロール] をクリックします。

2 表示されたメニュー内の音量バーをあげてください。
音を消す場合は、同様の手順で音量バーをさげる、または消音 (ミュート) に設定してください。

うら面につづく

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　460-8315　名古屋市中区大須三丁目30番20号　赤門通ビル

お 名 前	フリガナ
ご 住 所	〒 TEL: (　　)　　ー

製 品 名	PC-TV1/HD
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当

Intel（R）Wireless Displayについて

起動手順：Windows のスタートメニュー内の入力枠に「Intel Wireless Display」と入力し、表示されたメニューから[Intel（R）Wireless Display] をクリックします。

[接続されたアダプター]の[プロパティ]をクリックすると、プロパティー画面を表示します。

プロパティー画面では、本製品の情報の確認と「テレビの画面サイズの変更」「オーディオのテスト」を行うことができます。

アダプターを切断する場合は「切断」ボタンをクリックします。

[アダプター]タブ：

個別のアダプターの動作を変更します。

[テレビの画像サイズの変更]

画像がテレビの画面全体に表示されないまたは欠ける場合にクリックしてください。

画面サイズを広げるには[+] アイコンをクリックし、小さくするには [-] アイコンをクリックします。

画像が正しく表示されたら [OK] をクリックします。

[オーディオのテスト]

アダプターから出力される音量の確認を行います。

「サンプルの再生」をクリックしテレビの音量を調整してください。

調整が完了したら「OK」をクリックします。

[動作]タブ：

[接続後、Intel（R） Wireless Display アプリケーションを自動的に非表示にする]

オンにした場合、アダプターとの接続が確立されると、ウィンドウが最小化されます。

[次回オプションを表示しない]

オンにした項目の表示が行われません。

[テレビにポインターを表示する]

オフにした場合、テレビ画面にマウスアイコンが表示されません。

[コンテキストに基づいてポインターの表示を変える]

オンにした場合、マウスアイコンが置かれた位置によってWindowsポインターが変更されます。

制限事項

・著作権保護のかかったコンテンツの再生はできません。
・クローンモード時の画面の回転は非対応です。
・HDMIとコンポジットビデオ出力の同時出力はできません。同時に接続した場合、HDMI接続が優先されます。
・本製品を含めて3画面以上の出力はできません。
・本製品の出力画面で表示されるマウスカーソルにカスタムマウスカーソルは使用できません。
・ソフトウエアによっては、動画再生中にビデオウィンドウを本製品に接続したディスプレイ上に移動させると、動画が正常に再生されないことがあります。動画再生中にビデオウィンドウをディスプレイ間で移動させないようにしてください。
・本製品を拡張デスクトップで使用中に切断を行うと、本製品に接続していたディスプレイ側で表示していた内容は内蔵グラフィックのディスプレイ側に移動します。再度本製品を接続しても、本製品に接続したディスプレイ側に自動的に表示は戻りません。
・本製品のアダプター名に”-”は使用できません。
・無線LANと同時に使用する場合、無線LANの通信チャンネルを1～13ch（11n/g）、36～48ch（11n/a）に設定してください。
・無線LAN接続に11bを使用した環境では使用できません。
・パソコンのスリープ時に無線LANの通信が切断される設定の場合、本製品との接続は切断されます。
・本製品使用中に無線LAN親機の検索を行うと画像が乱れる場合があります。無線LAN使用時は本製品使用前にあらかじめ親機と通信できる状態にしてください。
・本製品接続時にBluetooth製品を新規にスキャンを行わないでください。画像が乱れる場合があります。
・WiMAXと無線LAN子機が共通のデバイスである場合、本製品とWiMAXは同時使用ができません。
・テレビ画面が乱れる場合は本製品とパソコンとの間に遮蔽物がないようにし、本製品とパソコンの距離を近づけてください。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

対応パソコン：	インテル® ワイヤレス・ディスプレイに対応しているパソコン
対応OS：	Windows 7 (32bit、64bit)
無線LAN準拠規格：	IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b、ARIB STD-T71(IEEE802.11a)、ARIB STD-T66(IEEE802.11g/b)、
対応解像度：	1920×1080、1600×900、1440×900、1366×768、1280×720、1280×768、1280×800
色深度：	32ビット
推奨使用距離：	接続しているパソコンから6m以内
端子：	HDMI端子、コンポジット映像端子(RCA端子)、ステレオ音声端子(RCA端子)、光オーディオコネクター(光角型)
電源：	AC100V　50/60Hz
消費電力：	最大　7W
外形寸法：	W138×H105×D35mm(突起物含まず)
重量：	約215g(本体のみ)
動作環境：	温度5～35℃、湿度20～80%(結露なきこと)

電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。

● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。

* 本製品を分解/改造すること
* 本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと

●IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。

●IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）

●IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。

* 産業・科学・医療用機器
* 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
  ①構内無線局（免許を要する無線局）
  ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

●IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	OFDM方式/DS-SS方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

製無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

* 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
* 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
* 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
* コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティーに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティー問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティーに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用下さい。

セキュリティーの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、「BUFFALOサポートセンター」までお問い合わせ下さい。

当社では、お客様がセキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、パソコンの電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

■ 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
■ BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

- - - 切り取り - - -

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 製品の故障が疑われる場合、各製品添付のマニュアルに記載の弊社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理をお申込ください。その際、弊社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送付元負担とさせていただきます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

警告

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制　電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止　電源ケーブル(またはACアダプター)を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
・設置時に、電源ケーブル(ACアダプター)を壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブル(ACアダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブル(ACアダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブル(ACアダプター)が傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする危険があります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制　濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の
極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

注意

強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ→故障の原因となります。
・振動が発生するところ→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ→故障や感電の原因となります。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを他のメディアにバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　ハードディスク内のデータは、必ず他のメディアにバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブル(またはACアダプター)を抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC 86886.jp（http://www 不要）　[86886.jp] 検索

● **インターネット（E メール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　PC 86886.jp/mail/（http://www 不要）
法人のお客様　PC 86886.jp/hojin/（http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC 86886.jp/shuri/（http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）

ユーザー登録　PC 86886.jp/user/（http://www 不要）
ダウンロードの代行サービス（有料）　PC 86886.jp/bihin/（http://www 不要）
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
PC http://www.buffalo-direct.com　[バッファローダイレクト] 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク）』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。
PC http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　[SAK2] 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.
弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

PC-TV1/HDユーザーズマニュアル
2011年1月11日　初版発行
発行　株式会社バッファロー